

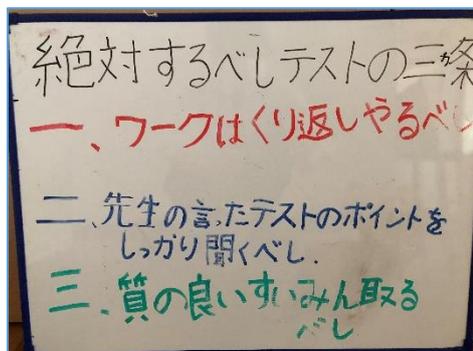
銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

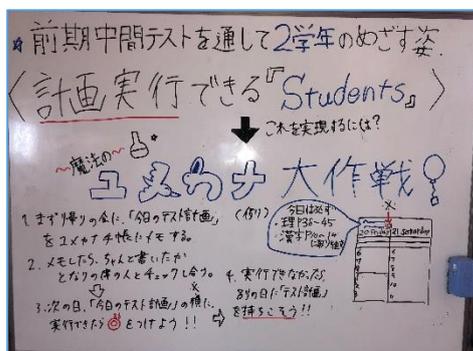
宮内中学校 学校だより

生徒の決意が校内のあちこちに・・・ 自分たちで学校を創ろうとする“覇気”が高まる

いよいよ6月を迎え、学習においても部活動においても、そして生徒会活動においても、今年度の生徒会スローガン“覇気”を具現化する主体的な活動が展開されるようになってきました。ホワイトボードやICT機器を活用した啓発活動が盛り上がっているようです。また、各学年の学年委員会も軌道にのり、学年の規範意識高揚だけでなく、学校生活が充実する企画運営も充実しつつあるようです。この生徒一人ひとりの“覇気”が、ホンモノの学校を生み出す原動力になっています。



中間テストに向けて、準備万端！？



ユメカナ手帳で夢を叶える力をGET



大友先生渾身のピクトグラム



宮中伝統“黒板アート”で学年目標



地区総体、今年のテーマ。6.18-19に向けて、さらに絆を深めています



卒業記念品のモニターが生徒会活動で大活躍。時代は、デジタルです・・・。



学年生徒会の企画も
大・成・功！！



◆◆◆ お詫びとお願い ◆◆◆

5月26日(木)に予定しておりました「宮中校区 笑顔いっぱい！共育ネットワーク第1回全体会議」を急遽、中止とさせていただきます。ご連絡が間に合わず、当日、学校に足をお運びくださった委員の方々を始め、関係の皆様にご心よりお詫びを申し上げます。

なお、例年行っております「あいさつ運動」の1回目を、6月10日より行います。資料をご覧ください、分担等をご確認の上、ご協力を賜りますようお願いいたします。

ご紹介が遅れました・・・今年度のPTA活動をよろしく願いたします!

本来であれば、PTA総会を開催し、PTA役員の皆様をご紹介すべきところでしたが、今年度もそれが叶わず、紙面での総会となってしまいました。改めて、令和4年度のPTA役員の皆様をご紹介申し上げます。このコロナ禍で、PTA活動もうまく進めにくいこともあるかもしれませんが、どうぞ、ご支援を賜りますようお願いいたします。



令和4年度 PTA役員の皆様

◎PTA会長	: 栗野 昌之 様	○PTA副会長	: 後藤 真道 様
○PTA副会長	: 小笠原裕志 様	○事務局次長	: 星 雄大 様
○事務局長	: 鈴木 大助 様	○幹事	: 川下 政明 様・田中 知宏 様・山口 啓太 様
○幹事	: 滝澤 悠子 様・高野 淳子 様・漆山 彩子 様	○1学年委員長	: 市川 英樹 様
○1学年委員長	: 市川 英樹 様	○2学年委員長	: 菅野 武志 様
○3学年委員長	: 奥山 洋之 様	○研修委員長	: 遠藤 賢志 様
○研修委員長	: 遠藤 賢志 様	○保体委員長	: 菅野 和弘 様
○広報委員長	: 小川 良和 様	○部保護者会長	: 星 雄大 様
○監事	: 小下 圭介 様・尾形 喜規 様		

6月の主な予定

- 2日(木): 前期中間テスト
: 生徒会専門委員会
- 6日(月): 内科検診①
- 8日(水): チャレンジテスト国語
- 15日(水): 心電図検査
: 地区総体壮行式
- 18日(土)・19日(日)
: 東置賜地区総体
- 20日(月)・21日(火)
: 振替休業日
- 22日(水): 耳鼻科検診
: チャレンジテスト数学
- 24日(金): 内科検診②
- 27日(月): 英語パフォーマンステスト
- 29日(水): チャレンジテスト英語

本校ホームページを、ぜひ、ご登録ください!!

学校では、毎日、さまざまなエピソードが生まれています。また、生徒の活躍もたくさんみられます。できるだけその様子をその日のうちにお届けしたいと思っています。

そのため、授業日にはできるだけ、学校のホームページを更新し、生徒の活躍や学校の様子等を掲載してまいりますので、ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

※右側のQRコードを読み取っていただくか、下記のアドレスを入力ください。

<http://miyatyu.sakura.ne.jp>



【校長の独り言・・・】

大学生時代、こんな友人がいました。「雨のにおいがする。もうすぐ雨が降ってくる・・・。」空を見上げれば、そんな天気ではなさそうに見えるのですが、しばらくすると、ポツポツと雨が落ちてきます。我々陸上部の仲間、彼の言葉を信じて、練習メニューを変えることもしばしばありました。

また、とても嗅覚に優れた生徒がある部活動の教え子にいました。彼は、同年の部活の仲間が忘れてたタオル等の持ち物をすぐに言い当てることができ、忘れ物を激減させてくれました。

この二人以外にも、他の人が気づかないことを敏感に感じ取る才能を持っている人を、たくさん知っています。そういう人は、心の中に「超高度センサー」を生まれつき持っているそうです。中には、敏感になり過ぎて心が疲れ果ててしまう人もいます。約二割の人々にあてはまり、最近では「HSP」(Highly Sensitive Person)と呼ばれ、人間だけでなく犬や猫、昆虫などあらゆる生物が生き延びるために必要な「気質」であるとも言われています。

学校にも社会にも、子どもにも大人にも、いろいろな才能や能力を備えた人がたくさんいます。大事なことは、敏感であっても鈍感であっても、感じることをコントロールできるようにすることだと思えます。そして、お互いにそれを分かち合うことで、「新たな気づき」と出会えるのかもしれないね。

